

社会を新たなステージへ
ともに歩もう、ともに変えよう

～仲間の輪を広げ、
安心社会をめざす～

No.282 2023年11月25日

連合宮城



発行 日本労働組合総連合会
宮城県連合会 (連合宮城)

発行人 佐竹一則 編集人 阿部祥大

〒981-0014 仙台市青葉区本町 2-12-7
TEL (022) 263-9762
FAX (022) 263-9763
E-mail: info@miyagi.jtuc-rengo.jp

連合宮城 第18回定期大会を開催！



連合宮城は 2023年10月24日、『連合宮城第18回定期大会』を開催した。本大会は、前回同様に新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、電力ホール（仙台市）にて行われた。開会に先立ち、東日本大震災、そしてこの1年間にお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げた。

議長団には阿部光一朗代議員（J P 労組）、結城義秀代議員（私鉄総連）を選出し、第1号議案から第7号議案まですべての議案が可決・承認された。

執行部を代表し大黒会長は、「第17期は人との接触が制限され、今までとは様相を異にする生活を余儀なくされた中でスタートした」と振り返り、主にロシアのウクライナ侵攻による原材料価格の高騰、労働組合としての主体性発揮の大切さ、30年ぶりの高水準となった2023春季生活闘争に触れた。また、第18期を迎えるにあたり、①労働運動の根幹となる組織拡大と組織強化の重要性、②2024春季生活闘争では中小企業においても持続的な賃上げが実現できるよう労務費を含めた価格転嫁の必要性、③若年層が政治への関心を持つことの必要性や、労働組合が働く者の意見を政治に反映する大事な役割を担っていること、政治の重要性について発信力を高めて行くこと等、我々を取り巻く課題の変化に取り残されないよう、スピード感・スケール感を持って取り組みを進めていくと決意を述べた。

議案では、第1号議案「2023春季生活闘争のまとめ(案)について」、第2号議案「2024-2025年度運動方針(案)について」、第4号議案「2024年度会計予算(案)について」、第5号議案「連合宮城役員の選出(案)について」などが提案された。

第2号議案の向こう2年間の運動方針では、重点分野として①すべての働く仲間をまもり、つなぐための労使関係の追求と、広がりのある運動の推進、②安心社会とディーセント・ワークをまもり、創り出す運動の推進、③男女平等の推進と「真の多様性」が根付く職場・社会の実現の3点、推進分野としては①社会連帯を通じた平和、人権、社会貢献への取り組みと次世代への継承、②健全な議会制民主主義と政策実現に向けた政治活動の推進、③ディーセント・ワークの実現に向けた国際労働運動の推進、④持続可能な連合運動に向けた取り組みの4点として運動を刷新し取り組みを進めていくことを確認し、全議案が承認された。

また、新役員体制では、大黒雅弘会長（U A ゼンセン）が引き続き承認されるとともに、新たに岸善則さん（自治労）、が専従となり活動を進めていくこととなった。

向こう2年間よろしくお願いたします。

写真で見る「第18回定期大会」



連合宮城第18期(2024-2025) 役員体制(四役)

役職名	氏名	構成組織	役職名	氏名	構成組織
会長(専従)	大黒 雅 弘	U Aゼンセン	副 会 長	堀 井 弘 文	情報労連
副 会 長	加 藤 仁	U Aゼンセン	事務局長(専従)	佐 竹 一 則	私鉄総連
〃	北 館 和 彦	自治 労	副事務局長(専従)	阿 部 祥 大	電力総連
〃	杉 山 剛	自動車総連	〃	菊 池 一 磨	情報労連
〃	西 内 弘 昌	J P 労組	〃	岸 善 則	自治 労
〃	鈴 木 謙 一	電力総連			



岸善則 副事務局長

宮城県の地域別最低賃金は 2023年10月1日より次のとおり改訂されました

1時間あたり**40**円引き上げられ **923**円(時給)

さらに、深夜の時間帯(午後10時~午前5時)に勤務した場合は25%が加算され、

1時間あたり**1,154**円(時給)

最低賃金は、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

年齢やパート・学生アルバイトなどの働き方の違いにかかわらず、すべての労働者が適用となります。